

教科名	英語	科目名	英語コミュニケーションⅡa/Ⅱb	履修学年	高校	2年	1～2 組			
単位数	3(Ⅱa)+1(Ⅱb)	使用教科書 補助教材等	Smart Reader Approach( いいずな書店)ELEMENTⅡ /ELEMENTⅡワークブック Standard( 啓林館)							
担当者	幸治 Walls/Kay		myON Online Library / システム英単語( 駿台) 進研Wnstep Vol. 1～3, スパイラル英語Ⅰ							
学習目標	以下3点を意識し、大学入試に対応できる英語力を育成する。①音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身につけるようにする。②日常的话题や社会的な話題について、英語で情報や考えなどの概要や要点、話し手や聞き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝えることができる力を養う。③英語の背景にある文化に対する理解を深め、主体的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。									
評価方法										
評価観点	知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む姿勢					
評価規準	英語の特徴やきまりに関する事項を理解している。コミュニケーションを行う目的や場面に応じ、日常的话题や社会的な話題について、聞く・読む・書く・伝える技能を身に付けている。		コミュニケーションを行う目的や状況などに応じて、日常的・社会的な話題について、必要な情報を聞き取り、読み取り、要点を捉え、また情報や考えを論理性に注意して話したり、書いて伝えている。		外国語の背景にある文化に対する理解を深め、主体的、自律的に英語を用いてコミュニケーションを図る姿勢がある。					
各観点の授業内 評価方法等	Ⅱa: 定期テスト Ⅱa,Ⅱb: 授業内の言語活動		Ⅱa: 定期テスト Ⅱb: パフォーマンステスト Ⅱb: 授業内への出席と授業内の言語活動		Ⅱa: myON課題とその音読活動(パフォーマンステスト) Ⅱa,Ⅱb: 授業内の言語活動・授業態度					
学期末の 各観点比率(%)	32.5%		30%		37.5%					
授業計画										
学期	月	学習内容・学習単元・学習到達目標等					時間数	評価区分1	評価区分2	
1	4	Smart Reader Approach ELEMENTⅡ Lesson 1, 2, 3	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <b>ELEMENTⅡ Textbook</b>  <b>Ⅱ a:</b>  <b>Introduction</b>  <b>Vocabulary</b>  <b>Reading</b>  <b>Language Function</b>    <b>Ⅱ b:</b>  <b>Listening</b>  <b>Reading / Retelling</b>  <b>Speaking</b> </div>					13	1 学期 中間 考査	
	5	パフォーマンステスト①								
	6	Smart Reader Approach ELEMENTⅡ Lesson 4, 5, 6						15	1 学期 期末 考査	
	7	パフォーマンステスト②								
	8									
2	9	Smart Reader Approach ELEMENTⅡ Lesson 7, 8	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <b>年間を通じて</b>  <b>myON Online Libraryでの音読</b>  <b>課題に取り組む</b> </div>					13	2 学期 中間 考査	
	10	パフォーマンステスト③								
	11	Smart Reader Approach プリント等によるFurther Reading						17	2 学期 期末 考査	
	12	パフォーマンステスト④								
3	1	Smart Reader Approach プリント等によるFurther Reading						13	学 年 末 考 査	
	2	パフォーマンステスト⑤								
	3									

教科名	英語	科目名	英語コミュニケーションⅡa/Ⅱb	履修学年	高校	2年	3～9 組		
単位数	3(1a)+1(1b)	使用教科書 補助教材等	Smart Reader Basic( いいずな書店)ELEMENTⅡ / ELEMENTⅡワークブック Standard( 啓林館)						
担当者	吉澤 濱口 Walls/Kay/Hamontree		myON Online Library / システム英単語( 駿台) 進研W nstep Vol. 1～3, スパイラル英語Ⅰ						
学習目標	以下3点を意識し、大学入試に対応できる英語力を育成する。①音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身につけるようにする。②日常的话题や社会的な話題について、英語で情報や考えなどの概要や要点、話し手や聞き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝えることができる力を養う。③英語の背景にある文化に対する理解を深め、主体的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。								
評価方法									
評価観点	知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む姿勢				
評価規準	英語の特徴やきまりに関する事項を理解している。コミュニケーションを行う目的や場面に応じ、日常的话题や社会的な話題について、聞く・読む・書く・伝える技能を身に付けている。		コミュニケーションを行う目的や状況などに応じて、日常的・社会的な話題について、必要な情報を聞き取り、読み取り、要点を捉え、また情報や考えを論理性に注意して話したり、書いて伝えている。		外国語の背景にある文化に対する理解を深め、主体的、自律的に英語を用いてコミュニケーションを図る姿勢がある。				
各観点の授業内 評価方法等	Ia: 定期テスト Ia, Ib: 授業内の言語活動		Ia: 定期テスト Ib: パフォーマンステスト Ib: 授業内への出席と授業内の言語活動		Ia: myON課題とその音読活動(パフォーマンステスト) Ia, Ib: 授業内の言語活動・授業態度				
学期末の 各観点比率(%)	32.5%		30%		37.5%				
授業計画									
学期	月	学習内容・学習単元・学習到達目標等					時間数	評価区分1	評価区分2
1	4	Smart Reader Basic 1～5 ELEMENTⅡ Lesson 1					13	1 学期 中間 考査	
	5	パフォーマンステスト①							
	6	Smart Reader Basic 6～13 ELEMENTⅡ Lesson 2, 3							
	7	パフォーマンステスト②							
	8						15	1 学期 期末 考査	
2	9	Smart Reader Basic 14～20 ELEMENTⅡ Lesson 4					13	2 学期 中間 考査	
	10	パフォーマンステスト③							
	11	Smart Reader Basic 21～24 ELEMENTⅡ Lesson 5, 6							
	12	パフォーマンステスト④					17	2 学期 期末 考査	
3	1	Smart Reader Basic 1～24のまとめ ELEMENTⅡ Lesson7, 8					13	学 年 末 考 査	
	2	パフォーマンステスト⑤							
	3								

教科名	外国語	科目名	論理・表現Ⅱ	履修学年	中学(高校)	2年	1～9	組	
単位数	2単位	使用教科書 補助教材等	EARTHRI SE English Logic and Expression II Advanced(数研出版)						
担当者	小松/高尾/金岡		同ワークブック(数研出版) オリジナル文法問題集、オリジナル教材						
学習目標	これまで身に着けたコミュニケーションを図る資質・能力を踏まえ、「話すこと[やり取り]」「話すこと[発表]」及び「書くこと」の三つの領域を中心とした発信能力の育成を強化する。特にスピーチ、プレゼンテーション、段落を書くことなどを通して、論理の構成や展開を工夫して、話したり書いたりして伝える又は伝え合うことなどができるようになることを目標とする。①プレゼンテーション・ディスカッションでの発信力 ②豊かな表現による英作文力 ③パラグラフリーディング・パラグラフライティングの技能の3点を特に意識したい。								
評価方法									
評価観点	知識・技能		思考・判断・表現			主体的に学習に取り組む姿勢			
評価規準	知識:日常生活における様々な場面や、社会的トピックに対する意見、主張を伝える上で必要な、基本構文(文法)が身についている。 技能:未知の素材に対する読解、聴解力が身についている。		実際に生活の中でよく使うような内容の言語材料に対し、ペアやグループでの活動を行いながら、課題解決のためのまとまりのある情報の整理・要約、発信ができる。徐々に社会的な内容に対する意見構築ができるようにする。			日常生活における課題や、社会的問題に対する解決策などを考え、工夫を凝らしながら英語にて発信することができる。			
各観点の授業内 評価方法等	定期考査		定期考査 パフォーマンステスト			パフォーマンステスト			
学期末の 各観点比率(%)	40%		40%			20%			
授業計画									
学期	月	学習内容・学習単元・学習到達目標等					時間数	評価区分1	評価区分2
1	4	■Part1 Lesson2 Where do you usually buy things? ■Part2 Lesson1 Making life better ■パフォーマンステスト① Presentation(動画作成) Our Dream School					12	中間考査	パフォーマンステスト①
	5	■Part3 Lesson1 Advertising a language school ■英文法 時制・助動詞							
	6	■Part1 Lesson 3 International events and cultural e: ■Part2 Lesson 2 Good eating habits ■英文法 比較の構文 ■パフォーマンステスト② 比較の構文と、ストーリーづくり					11	期末考査	パフォーマンステスト②③
	7	■Part3 Lesson 2 Inventions and discoveries ■パフォーマンステスト③ トリオディスカッション							
8									
2	9	■Part1 Lesson 4 How have you been lately? ■Part2 Lesson 3 Visiting a new place ■パフォーマンステスト④ Presentation(対面でのプレゼンテーション)					9	中間考査	パフォーマンステスト③
	10	■Part3 Lesson3 How people use their smartphones? ■英文法 不定詞・動名詞							
	11	■Part1 Lesson5 How do you watch movies and things? ■Part2 Lesson4 Where would you like to live in the future? ■Part3 Lesson4 Our accommodation in Okinawa					12	期末考査	パフォーマンステスト④
12	■パフォーマンステスト⑤ トリオディスカッション ■英文法 分詞・関係詞								
3	1	■Part1 Lesson1 Have you ever experienced any cultural differences? ■Part2 Lesson5 Which candidate is the right person? ■パフォーマンステスト⑥ Presentation					12	学年末考査	パフォーマンステスト⑤
	2	■Part3 Lesson5 Getting ready for high school exams. ■英文法 仮定法・無生物主語							
	3								

教科名	外国語	科目名	英語演習	履修学年	中学 <b>高校</b>	2年	1・3・6	組	
単位数	3単位	使用教科書 補助教材等	Front Runner 2 + ワークブック / Front Runner 3 + ワークブック						
担当者	宮岡		共通テスト 大学入試過去問題(会話文・英文法など) 熟語・構文プリント						
学習目標	長文問題を時間内に解けるようにする。パラグラフリーディングを取り入れ、段落展開を意識して読む習慣を身に着ける。要約(日本語・英語)もできるようになる。また、熟語の小テストなどを通して語句を補強する。								
評価方法									
評価観点	知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む姿勢				
評価規準	知識: 長文読解に必要な、語彙力、文構造理解につながる文法が身についている。技能: 未知の素材に対する読解力が身についている。		長文の内容だけでなく、構成を理解した上で、key words/key sentencesを見抜き、情報を処理し、要約できる。		テキストの単語、本文の音読練習・生徒間での内容チェック				
各観点の授業内 評価方法等	パグラフ読解・音読・ 文法理解などの授業内活動		本文要約・提出物などの授業内活動		熟語・語句小テスト・ペアワーク などの授業内活動				
学期末の 各観点比率(%)	40		30		30				
授業計画									
学期	月	学習内容・学習単元・学習到達目標等					時間 数	評価 区分 1	評価 区分 2
1	4	・ Front Runner ②(Lesson1つを2コマで行う) Lesson1					14	授業 内活 動	語句 小テ スト
	5	Lesson2 ①各自問題解答							
		Lesson3 ②ワークブック Wbrds&Phrasesの穴埋め+Wbrd Hunting							
		Lesson4 ③問題答え合わせ+Paragraph Map							
6	Lesson5 ④Summary(生徒同士で交換して添削)								
	Lesson6								
	Lesson7								
7	Lesson8								
	Lesson9								
	・ プリント(英文法・構文・会話文・大学入試問題)(1コマ)								
8						16			
2	9	・ Front Runner ②(Lesson1つを2コマで行う) Lesson10					7	授業 内活 動	語句 小テ スト
	10	Lesson11 ①各自問題解答							
		Lesson12 ②ワークブック Wbrds&Phrasesの穴埋め+Wbrd Hunting							
		Lesson13 ③問題答え合わせ+Paragraph Map							
11	Lesson14 ④Summary(生徒同士で交換して添削)								
	Lesson15								
	・ プリント(英文法・構文・会話文・大学入試問題)(1コマ)								
12						16			
3	1	・ Front Runner ③(Lesson1つを2コマで行う) Lesson1 ①各自問題解答						授業 内活 動	語句 小テ スト
	2	Lesson2 ②ワークブック Wbrds&Phrasesの穴埋め+Wbrd Hunting							
		Lesson3 ③問題答え合わせ+Paragraph Map							
3	Lesson4 ④Summary(生徒同士で交換して添削)								
	Lesson5								
・ プリント(英文法・構文・会話文・大学入試問題)(1コマ)					12				